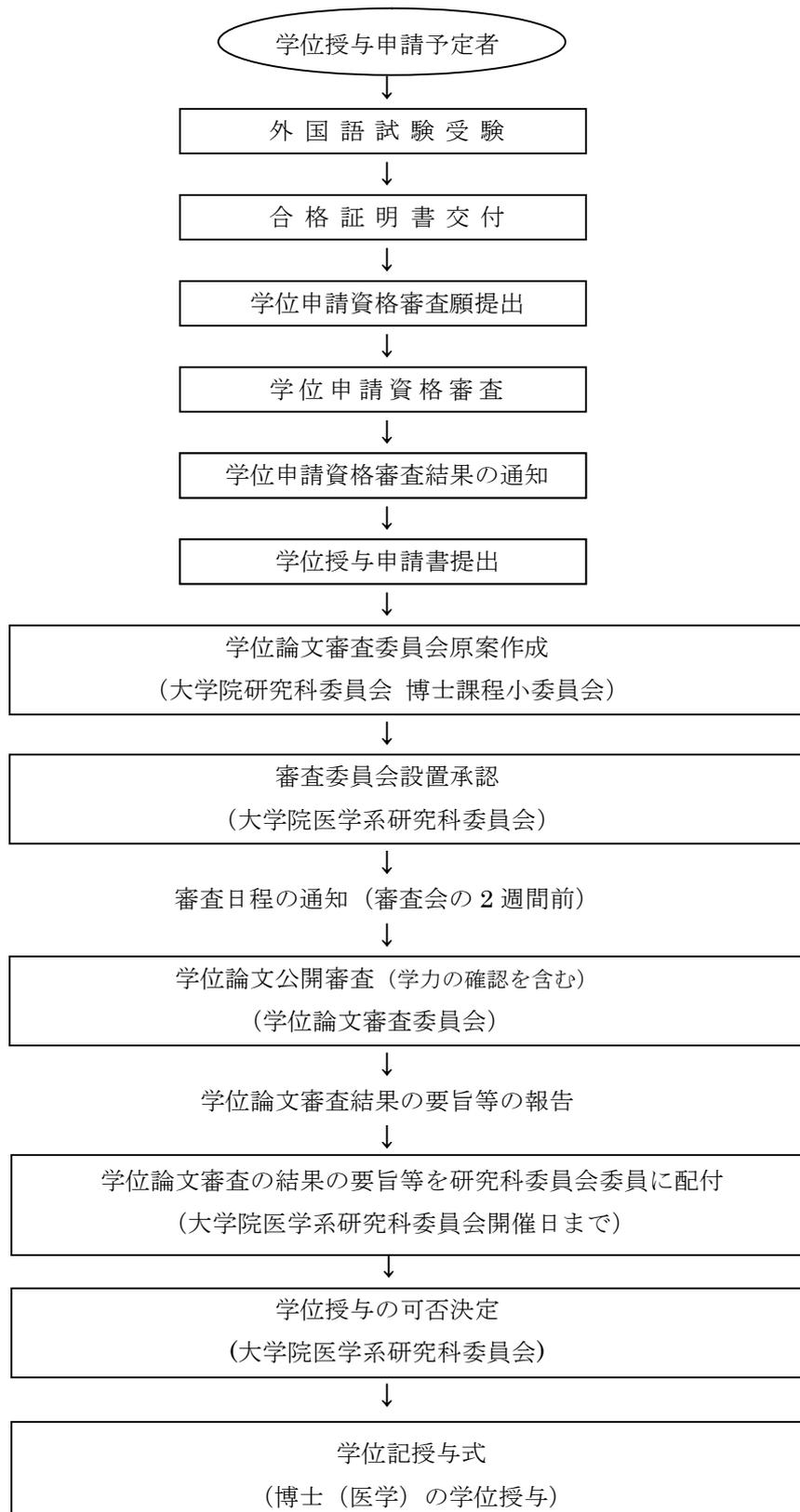


# 学位論文審査（論文博士）の手引き

大分大学大学院医学系研究科

## 1 学位論文審査のプロセス（論文博士）



※学位授与後は、大分大学公開ホームページ上で公表します。

## 2 学位申請資格審査

### (1) 申請資格

学位申請資格審査の申請ができる者は、次の①の外国語試験に合格し、かつ、②の研究歴を満たしている者とする。

#### ① 外国語試験

ア. 外国語試験を受験できる者は、②に掲げる研究歴を有する者とする。

ただし、研究歴の年数については、②のア～ウに掲げる年数からそれぞれ2年を減ずることができる。

イ. 外国語試験を受験する者は、毎年研究科長が定める受付期間内に「外国語試験受験願書」等を提出しなければならない。

ウ. 外国語試験は、本研究科博士課程の入学試験と同時に実施する。

エ. 外国語試験の科目は、英語とする。

オ. 外国において顕著な活躍をする外国人研究者であり、学位審査権のある本学の教授が外国語試験合格者と同等以上の能力があると認めたものについては、当該教授から提出された外国語能力及び申請者の研究活動・活躍状況等を記載した書面をもとに博士課程小委員会で審査し、合否を決定するものとする。

#### ② 研究歴

ア. 医学部医学科、歯学部歯学科又はこれらに準ずる6年制の大学を卒業した者で、基礎医学、臨床基礎医学、社会医学、臨床医学又は医学系に準ずる学問分野（以下「医学系学問分野」という。）において5年以上の研究歴を有するもの

イ. 上記ア以外の学部学科を卒業し、かつ、修士課程又は博士前期課程を修了した者で、医学系学問分野において5年以上の研究歴を有するもの

ウ. 上記ア以外の学部学科を卒業し、医学系学問分野において7年以上の研究歴を有するもの

エ. 博士課程に4年を超えて在学し、大分大学大学院学則（平成16年規則第9号。以下「大学院学則」という。）第14条に規定する在学期間内に退学した者（ただし、大分大学大学院医学系研究科長期履修規程（平成17年医学部規程第3-1号）第2条に規定する長期履修学生（以下「長期履修学生」という。）にあつては、認められた長期履修期間を超えて在学し、大学院学則第14条に規定する在学期間内に退学した者）

オ. その他大学院医学系研究科委員会において前各号と同等以上の学力があると認められた者

なお、個々の研究歴の算定にあたっては学務課大学院担当に照会し、確認すること。

## (2) 学位申請資格審査提出書類

- ① 学位申請資格審査願（様式第14号）・・・・・・・・・・ 1部
- ② 学位論文目録（様式第7号）・・・・・・・・・・ 1部及び電子媒体（Word ファイル）
- ③ 学位論文要旨（様式第8号）・・・・・・・・・・ 1部
- ④ 履歴書（様式第6号）・・・・・・・・・・ 1部
- ⑤ 最終学校の卒業証明書又はこれに相当する証明書・・・・・・・・・・ 1部
- ⑥ 研究歴証明書（様式第10号）・・・・・・・・・・ 1部
- ⑦ 学外研究歴証明書（様式第11号）・・・・・・・・・・ 1部
- ⑧ 外国語試験合格証明書・・・・・・・・・・ 1部

※博士課程の在学期間の中で退学した者は、外国語試験を免除します。

提出時期は「4 学位授与申請に係る受付期間等」を参照してください。

博士課程退学者の提出書類については、学務課大学院担当へ確認してください。

## 3 学位授与申請

### (1) 論文博士の申請要件

論文博士の学位は、学位申請資格審査に合格した者が申請することができる。学位申請資格審査の結果は、「学位申請資格審査の結果の通知」により通知する。

学位授与の申請にあたっては、指導教員又は紹介教員を経て、書類を提出するものとする。

### (2) 提出できる学位論文の要件

学位論文（博士）は、単著又は共著とする。ただし、査読制度が確立され国際的に評価の定まっている欧文の学術雑誌に掲載されたもの、又は受理掲載証明書が添付されたものであること。

共著論文の場合は、以下のすべての要件を備えていること。

- ・提出者がファーストオーサーであるもの
- ・提出者以外の共著者全員の同意書のあるもの
- ・提出者自らが担当した部分についての解説書のあるもの

## 4 学位授与申請に係る受付期間等

学位申請資格審査願提出	6月末日	9月末日	1月末日	3月末日
学位授与申請書提出	9月末日	11月末日	3月末日	6月末日
学位論文公開審査会	10～11月	12～1月	4～5月	7～8月
学位記授与	12月下旬	3月下旬	6月下旬	9月下旬

(注) 月の末日が土日又は休日の場合はその前日とします。

## 5 提出書類等

- (1) 学位授与申請書（様式第4号）・・・1部
- (2) 学位論文（掲載雑誌に提出したもの）・6部及び電子媒体（PDF又はWordファイル）
- (3) 学位論文目録（様式第7号）・・・5部及び電子媒体（Wordファイル）
- (4) 学位論文要旨（様式第8号）（両面印刷）・・・5部及び電子媒体（Wordファイル）
- (5) 履歴書（様式第6号）（両面印刷）・・・5部
- (6) 参考論文（該当論文がある場合のみ）・・・5部  
※参考論文：申請者が著者として記載されたもので、英文で作成された原著論文もしくは症例報告等に限る。
- (7) 参考論文目録（様式第9号）（該当論文がある場合のみ）・・・5部
- (8) 倫理委員会等の承認が必要な研究である場合はその承認書の写し・・・1部
- (9) 上記以外の添付書類
  - ① 同意書 共著者がいる場合は共著者全員分（様式第12号）・・・5部  
\* 原本1部を論文に記載された順に重ね、残り4部はコピーし提出する。
  - ② 解説書（様式第13号）・・・5部  
\* 提出者の担当した内容を記すとともに共著者全員の役割分担について記載する。
  - ③ 受理掲載証明書（印刷公表されていない場合）・・・5部  
※受理掲載証明書は、出版社が発行し郵送で受領したもの、又は電子メールで受け付けた文書もしくはWeb上に公開されたアクセプトの日付が掲載されたものとする。
  - ④ 学位論文作成に関するデータ等を収めた電子媒体（CD又はDVD）・・・1式
- (10) 学位申請資格審査結果の通知書・・・1部
- (11) 学位論文審査手数料・・・59,714円  
※既納の学位論文審査手数料は返還しない。  
※博士課程に4年以上在学し、所定の単位を修得して退学した者で、退学から1年以内に提出の場合は、(11)学位論文審査手数料を免除する。  
長期履修学生にあつては、当該長期履修期間を超えて在学し、大学院学則第14条に規定する在学期間内に退学していること。
- (12) 掲載又は掲載の承諾のあった雑誌のインパクトファクターを証明するもの  
（アクセプトされた時点のもの）・・・1部  
※新刊雑誌等、インパクトファクターがつかない場合は「インパクトファクター未提出理由書」（A4任意様式）を提出する。

## 6 学位論文公開審査会の方法

- (1) 学位論文の審査にあたっては、研究科委員会が選出した3名の審査委員（主査1名、副査2名）で構成される審査委員会によって、論文審査及び学力の確認を行う。
- (2) 学位論文の審査は、閲読、調査、発表会及び検討会等により行う。
- (3) 学力の確認は、学位論文を中心として、これに関連のある分野について口頭又は筆答試問により行う。
- (4) 学位論文公開審査会の日程は、当該審査会開催の14日前までに通知する。

## 7 提出書類の作成要領

### 【学位論文】

- (1) 学位論文は、掲載されたものはその別刷、掲載が決定したものはパソコンのWeb上にオンラインで掲載されているものを印字したもの、又はword等で印字されたものとする。
- (2) 学位論文には、表紙を付け、論文題目及び氏名を記入すること。（下図参照）

（表紙）

<p>学位論文</p> <p>論文題目</p> <p>英文</p> <hr/> <p>(和文)</p> <hr/> <p>氏名</p> <hr/>
---

論文には（ ）書で和訳を付すこと。

### 【参考論文】

参考論文を提出する場合も、表紙を付け、論文題目と申請者の氏名を記入すること。

<p>参考論文</p> <p>論文題目</p> <p>英文</p> <hr/> <p>(和文)</p> <hr/> <p>申請者氏名</p> <hr/>
--

論文には（ ）書で和訳を付すこと。

## 【学位論文要旨】

(1) 学位論文要旨は、1,200 字程度とし、下記の5項目について、それぞれ箇条形式でわかり易く記述すること。

ただし、イ～オの項目については、2つの項目を1項目としてまとめても差し支えない。

また、論文題目は、必ず（ ）書きで和訳を付すこと。

- ア. 緒 言 (目的)
- イ. 研究対象及び方法 (材料を含む)
- ウ. 結 果
- エ. 考 察
- オ. 結 語 (まとめ)

(2) 学位論文要旨は和文若しくは英文とし、両面印刷すること。

### 申請書類の提出先

〒879-5593

大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1

大分大学医学・病院事務部学務課大学院担当

電話 097-586-5530 (直通)

FAX 097-586-5519

Email : gakdaiss@oita-u.ac.jp